

令和7年度 山形県公営企業会計決算の概要

令和8年7月
企業局

1 電気事業

(1) 事業概要

- 水力14、太陽光1、風力1の16発電所で発電
- 東北電力、やまがた新電力等に売電

(2) 業務量及び料金収入

(単位 販売電力量：千kWh、料金収入：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
水 力	販売電力量 345,069	301,382	43,687
	料 金 収 入 6,502	5,467	1,034
風 力	販売電力量 14,616	17,879	△ 3,264
	料 金 収 入 326	399	△ 73
太陽光	販売電力量 1,168	1,087	81
	料 金 収 入 42	39	3
合 計	販売電力量 360,853	320,348	(12.6%)
	料 金 収 入 6,870	5,905	40,505 (16.3%)
			964

《主な増減要因等》

- 水力発電は、前年度より自然流量が増加・安定していたことにより販売電力量・料金収入ともに増
- 風力発電は、秋田県で発生したプロペラ落下事故を受けた特別点検に伴う運転停止等により、販売電力量・料金収入ともに減

(3) 損 益

増収・増益

(単位：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
総 収 益	7,386	6,497	890 (13.7%)
総 費 用	4,588	5,090	△ 502 (△9.9%)
純 利 益	2,799	1,407	1,391 (98.9%)

○総収益は、販売電力量の増に伴う料金収入の増等により前年度比13.7%の増

○総費用は、リニューアル工事に伴う撤去工事費の減等により前年度比9.9%の減

○純利益は、2,799百万円となり前年度比98.9%の増

(4) 主な建設改良事業（今後の予定を含む）

- 倉沢発電所リニューアル(H30～R11) 約136億円
- 肘折発電所リニューアル(H30～R10) 約65億円
- 寿岡発電所復旧事業(R7～R9) 約27億円
- 木川ダム老朽化対策事業(R6～R15) 約30億円
- 朝日川第二発電所リニューアル及び朝日川連絡送電線更新(R5～R18) 約94億円
- 丹南発電所建設事業(R1～R12) 約11億円

2 水道用水供給事業

(1) 事業概要

- 4広域水道用水供給事業を実施(村山、最上、置賜、庄内)
- 11市12町に水道用水を供給

(2) 業務量及び料金収入

(単位 給水量：千m³、料金収入：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
村 山	給 水 量 29,292	29,170	122
	料 金 収 入 2,018	2,018	0
最 上	給 水 量 5,037	4,929	108
	料 金 収 入 363	364	△ 1
置 賜	給 水 量 15,013	15,390	△ 377
	料 金 収 入 1,007	1,011	△ 4
庄 内	給 水 量 22,082	22,153	△ 70
	料 金 収 入 1,692	1,693	△ 1
合 計	給 水 量 71,425	71,641	(△0.3%)
	料 金 収 入 5,081	5,086	△ 217 (△0.1%)
			△ 5

《主な増減要因等》

- 置賜・庄内において、受水市町の使用水量が前年度を下回ったこと等により給水量・料金収入ともに減

(3) 損 益

増収・増益

(単位：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
総 収 益	6,301	6,247	54 (0.9%)
総 費 用	5,754	5,774	△ 20 (△0.3%)
純 利 益	547	473	74 (15.6%)

○総収益は、資金運用に伴う利息収入の増等により前年度比0.9%の増

○総費用は、R 6年7月の豪雨に伴い発生した浄水処理経費の減等により前年度比0.3%の減

○純利益は、547百万円となり前年度比15.6%の増

(4) 主な建設改良事業（今後の予定を含む）

- 寒河江～山形・上山線管路沈下対策工事(R6～R8) 約7億円
- 西川浄水場計装設備更新工事(R7～R9) 約5億円
- 朝日浄水場薬品注入設備更新工事(R7～R9) 約3億円

4 公営企業資産運用事業

(1) 事業概要

- 県営駐車場、県民ゴルフ場、緑町会館を運営
- その他資産の管理・運用

(2) 業 務 量

(単位 駐車台数：台、利用者数：人、入居団体数：団体)

	R 7年度	R 6年度	増減
県営駐車場 駐車台数	84,170	78,267	5,903
県民ゴルフ場 利用者数	25,282	28,561	△ 3,279
緑町会館 入居団体数	13	14	△ 1

《主な増減要因等》

- [駐 車 場]近隣イベントの開催に伴う利用者の増等により駐車台数は増
- [ゴルフ場]前年度より春の雪解けが遅く、冬の降雪が早かったことに伴う営業日数の減等により、利用者数は減

(3) 損 益

増収・増益

(単位：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
総 収 益	182	167	14 (8.6%)
総 費 用	134	128	6 (5.0%)
純 利 益	48	40	8 (20.2%)

○総収益は、資金運用に伴う利息収入の増等により前年度比8.6%の増

○総費用は、委託費の増等により前年度比5.0%の増

○純利益は、48百万円となり前年度比20.2%の増

(4) 主な建設改良事業（今後の予定を含む）

- [駐 車 場]施設・設備更新(消防設備等)
- [ゴルフ場]施設・設備更新(散水ポンプ装置、照明設備等)
- [緑町会館]施設・設備更新(屋根・外壁、空調設備等)

3 工業用水道事業

(1) 事業概要

- 3工業用水道事業を実施(酒田、八幡原(米沢市)、福田(新庄市))
- 52社(59事業所)に工業用水を供給

(2) 業務量及び料金収入

(単位 給水量：千m³、料金収入：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
酒 田	給 水 量 12,555	12,290	265
	料 金 収 入 378	369	8
八幡原	給 水 量 3,080	3,252	△ 173
	料 金 収 入 95	99	△ 4
福 田	給 水 量 728	749	△ 21
	料 金 収 入 23	23	△ 1
合 計	給 水 量 16,363	16,292	(0.4%)
	料 金 収 入 495	492	71 (0.7%)
			3

《主な増減要因等》

- 八幡原・福田で給水量・料金収入ともに減となったものの酒田の給水量増により合計では給水量・収入ともに増

(3) 損 益

増収・減益

(単位：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
総 収 益	608	571	37 (6.4%)
総 費 用	495	445	51 (11.4%)
純 利 益	112	126	△ 14 (△11.1%)

○総収益は、酒田工業用水道における塩水遡上対策に充てるための電気事業会計からの繰入れの増等により前年度比6.4%の増

○総費用は、塩水遡上対策費の増等により前年度比11.4%の増

○純利益は、112百万円となり前年度比11.1%の減

(4) 主な建設改良事業（今後の予定を含む）

- [酒田]圧送管更新工事(R2～R13) 約18億円
- [酒田]遊摺部浄水場リニューアル 事業費未定

決算概要(4事業合計)

(1) 損 益

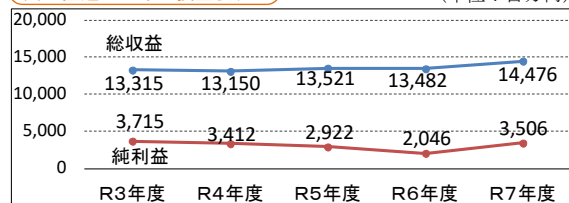
増収・増益

(単位：百万円)

	R 7年度	R 6年度	増減
総 収 益	14,476	13,482	995 (7.4%)
総 費 用	10,971	11,435	△ 465 (△4.1%)
純 利 益	3,506	2,046	1,459 (71.3%)

(2) 直近5か年の損益状況

(単位：百万円)



(3) 利益処分案

(単位：百万円)

	4事業合計	処分の内容等
純 利 益	3,506	
減債積立金	500	企業債の償還に充てるための積立て
建設改良等積立金	2,764	リニューアル工事等に充てるための積立て
他会計繰出金	241	
うち一般会計繰出金	200	R7当初予算どおり(R8当初は2.5億円に増額)

(注) 単位未満四捨五入のため増減等において一致しない場合がある。